



Profile プロフィール

神戸薬科大学卒業。武庫川女子大学大学院薬学修士号取得。
名古屋商科大学大学院経営学修士号取得(MBA取得)。認定薬
剤師。内閣府認証心理カウンセラー。認定スポーツファーマシス
ト。2007年、(株)メディセレを創設。2008年、メディセレ教育出版
(株)を創設。2012年、メディセレ薬局を開局。

ベビーブーム終了と少子化に
よる18歳人口の減少に伴い、現
在日本の大学は志願者数が減り
続け経営危機にさらされるとこ
ろさえ出てきている。「大学全入
時代」などと言われているが、
これは理論上の話であり、受験
生達は「入りたい大学」を目指す。
大学間に人気差が生じ、定員割
れを起こす大学が増えている。
そんな中、志願者が増えている
のが「薬学部」である。

就職氷河期であっても「薬剤
師急募! 時給2500円」
「女性が選ぶ幸せな仕事第3位薬
剤師」(日経ウーマン2011年
3月号)「10年後に食える仕事第
2位薬剤師」(週刊東洋経済20
11年8月27日号)と、ずいぶ
ん景気のいい話が躍る。大学薬
学教育年数が4年から6年にな
り、人気低迷したかに思えた
が、不況下でも就職率が100%
に近い薬学部。大手薬局は薬剤
師確保に奔走する。なぜか?
国家試験があるからである。薬
学生達は、6年間の教育を修め
た後、国家試験に合格して初め
て「薬剤師」になれる。この合
格できた薬剤師を獲得しようと、
企業は大変な努力を強いられる
のである。しかし、一方で薬剤
師売り手市場は長くは続かない
のでは? という意見もある。
また、薬のネット販売が一般化
すると薬剤師の役割も大きく変
わるだろう。

そんな激動の時代を迎えた薬

薬学激動の時代を切り開くジャンヌ・ダルク

Medisere

兄島 恵美子

EMIKO KOJIMA

学の世界でこの人を知らない人
はいないだろう。薬剤師国家試
験予備校メディセレスクールの
兄島恵美子代表だ。

彼女はメディセレスクールを
たった5年で全国規模に育て上
げた新進気鋭の経営者。大阪市
長賞、ビジネスアワード最優秀
賞を受賞しメディアからも注目
され、若手起業家として優れた
才能を発揮している。様々な魅
力をもつ兄島氏だが、実際に会っ
てみると最大の魅力は「明るい
笑顔」であることに気づかされる。
彼女が薬剤師国家試験会場に応
援に訪れると、彼女を中心に薬
学生達が人だかりをつくる。「兄
島氏に触れると国家試験に合格
する」というジンクスがあるのだ。
兄島氏はなぜ薬剤師国家試験
に関わろうとしたのだろうか。
彼女の経歴は興味深く、「キッカ
ケは、私自身が国家試験に落ち
たことです」と明るく語る。兄
島氏自身も薬剤師であり、現在
ではスクールだけでなく、薬局
経営も行っている。

「国の根幹は医療と教育です。
私は一人の薬剤師であると同時に
に教育者です。私の使命は、医
療現場において活躍する薬剤師

の育成をお手伝いする事だと思
っています。そこで何が出来
るか考えました。国家試験勉強
は学生が最も他人の言葉に耳を
傾ける時。この時に彼らに知識
だけでなく、スピリットも発信
すれば視野の広い薬剤師を育成
できるのでは」と

メディセレスクールに通う学
生の多くは国家試験浪人生であ
る。そんな学生達にも「国家試
験はゴールではない、社会での
活躍がみんなのゴールである。
人として、医療人として、社会
で活躍できる薬剤師になりな
さい」と、試験の先にあるものを
見せる。そんな彼女の話に薬学
生は目を輝かせて聞き入ってい
る。挫折を経験し、不安やプレッ
シャーを抱えた学生達も、彼女
の言葉やエネルギーにふれ、一
様に前(未来)を見る。

ふくれあがる医療費、ネット
販売や規制緩和など大きく変化
する薬の世界に薬剤師は明るい
未来を切り開くことができるだ
ろうか。教育という剣を武器に
戦う姿がジャンヌ・ダルクを思
わせる兄島氏は、エネルギーあ
ふれる笑顔を今日も薬学生達に
振りまいている。